

1.団体名 社会福祉法人みどり会 みどりの森保育園

2.令和4年度活動概要

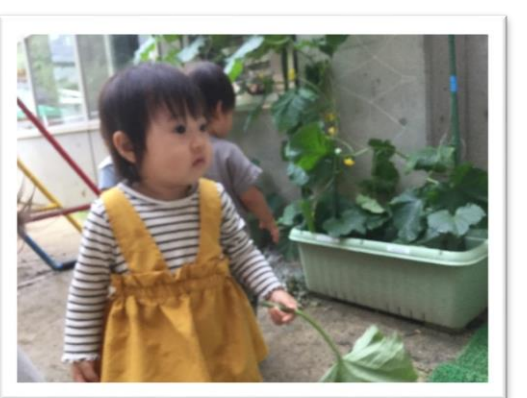
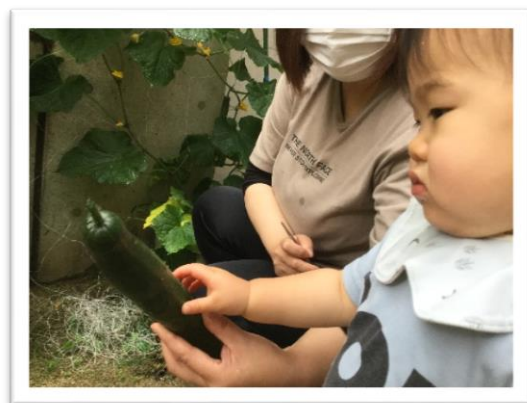
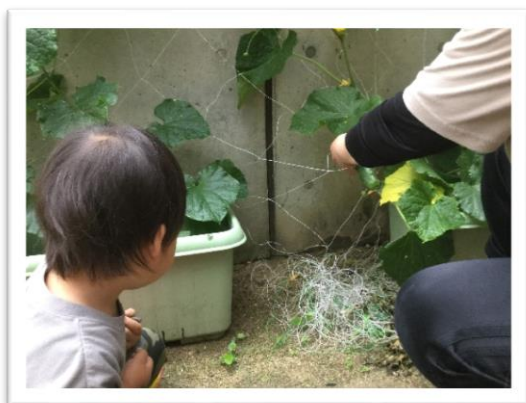
(1)環境構成に関すること…園庭整備、畑作りやプランターでの野菜の栽培

- ・「園庭プロジェクト」と題し、保護者の方と一緒に園庭整備を行いました。園庭の山の上の小屋を解体したり、梅や栗の木の剪定や柵などの修繕を行いました。来年度は魅力的な園庭を目指し小屋の建築や花壇作りなどを行う予定です。
- ・さつま芋や園庭の畑の土作りは子どもたちが行います。乳児クラスは保育者と共にプランターに土を入れ、苗も植えます。土作りから行うことで、野菜の収穫までの過程がさらに深まります。

(2)あそびの事例、子どもの育ちに関すること

○きゅうりの収穫（1歳児）

おへやの前できゅうりを育てました。日に日に大きくなるきゅうりを見て、指を差して成長を伝えてくれる姿がありました。



いよいよ収穫、大きくなったきゅうりに触れて不思議そうに見つめていました。葉っぱも大きくなり、嬉しそうに持ち歩く姿もありました。

○自然体験活動アドバイザーの菊間さんと中山公園で自然体験活動。（4歳児）

園の近くにある中山公園は、自然豊かな公園です。公園までの道中にも、木々や植物

があり、子どもたちにとってワクワクの連続です。



「コバンソウ」見つけたよ。「この黄色いお花はなんだろう？」見るもの触れるものすべてに、興味関心が広がっていきます。



中山公園に着くと、グングングンと子どもたち自ら森の中に入っていきます。木を見つけると強度を確かめ登る姿があります。自然の中で子どもたちは自らの経験をもとにのびのびと体を動かしていました。

○お散歩は想像力と創造力の表現の場。(3歳児)



お散歩中に見つけた大きな葉で、お面を作ったり、公園のベンチがジャンプ台になったり、道路端の段差は綱渡りにと、子どもたちは自ら遊びを考え楽しんでいました。



帰りの道のりも木の変化に気づいたり、落ち葉と自分の顔の大きさを比べたり、さつまい芋の成長を観察したりと探求心に満ち溢れていました。

(3) その他

○保護者交流会、竹でコップ作り（5歳児）



お泊り保育で使用するコップを、保護者の方と一緒に園庭の山上の竹を切りだし、作りました。アドバイザーの菊間先生にのこぎりの扱い方を聞き、親子で協力し竹を切りました。自分で作った竹のコップ、達成感と自信に満ち溢れていました。

○保護者交流会、自然の中で育む力と自然物を使って制作（4歳児）



菊間先生より保護者の方へ、子どもたちが自然の中で遊び育んでいく姿を写真と言葉で伝えていただきました。

その後子どもたちが散歩で集めた自然物を用い「どんぐりゴマ」や「モビール」「竹のペンダント」など、思い思いに制作を保護者の方と楽しみました。